

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

節分 立春をむかえて 本苑 2月月次祭執行

大阪本苑では、2月14日(日) 午前10時より2月月次祭を執行した。今月も緊急事態宣言の中、役員、分所長、祭員入殿、祓式行事、齋主湯田義宗財務担当参事による月次祭祝詞、コロナウイルス感染症早期終息祈願祝詞が奏上された。玉串捧奠、神言奏上、讚美歌斉唱に続いて乙姫様月次祭が執行された。次に高瀬健二総務担当参事による「おほもとしんゆ」拝読と続き、清々しく祭典を終えた。伊藤忠茂本苑長の挨拶では、まず節分大祭の教主様のご挨拶を代読。続いて「前夜の宮城・福島を中心とした大きな地震の二一ユス

があり、東日本の震災から10年を迎えようとしている現地の皆様にとつては、大変心配のことと思います。本日、祝詞もあげさせていただきますが、大きな余震が起こればと思っております。参拝が自粛となりました。節分の教主さまのご挨拶で「本年の節分は、明治30年以來12年ぶりに、例年よりも一日早い2月2日になりました。曆によりますと、今後、節分の日付は来年から再び2月3日に戻るものの、令和7年からは4年ごとに2月2日になり今世紀の末にかけて2月2日になる頻度が高くなるように感じられます」とお述べになられていきます。コロナ終息後の世界は、どのようなようになっていくかわかりませ



月次祭祝詞奏上



神言奏上



乙姫様月次祭祝詞奏上



乙姫様月次祭玉串捧奠



本苑長挨拶



「おほもとしんゆ」拝読

が新たな時代へと向かっているのではないかと感じさせられております。また、ご挨拶の中でエネルギーの問題、環境、食、農についても具体的に述べられております。今年の教団方針の私たちの六つの誓い、人類愛善運動の取り組みのAIZEN100の実践活動を熟読して頂き、特に⑤ 食の安全を守るための食・農活動の12項目、⑥ 自然の恵み「天地のご恩」に報いるための環境・エネルギー活動の20項目の中の出るところから実践していただき良い型を出させていただけます。今月からライブ配信はもとより月次祭のハイライト、生きがい講座を収録したDVDもメディア制作室にて作成して分所支部に配布させていただきますので活用ください。今後、新型コロナウイルスの早期終息祈願を継続させていただきますとともに教主さまのみに沿った行動を皆さまと共に実践させていただきます大阪からよい型を出させていただきます「しよう」と述べた。足立正文宣教担当参事によるお知らせで行事は終了。引き続き分所支部長会議を開催して散会となった。 参拝者70名

三三講話

「信仰のルーツ」

秋山 常樹 世界連邦部長

私は信仰二世になります。父は二十歳の頃、友人の中瀬弘隆さんが家に何度も誘いに来て入信に至ったようですが、祖母はその度に不機嫌そうな顔をしていたそうです。その後、国鉄に勤めていた父は、無断で本部へ一週間程お話を聞きに行つて戻ってきたら籍が無くなっていてお詫言っておりました。母は縫製の仕事の寮生活で、同室の山岡公子さんが歌っていた讚美歌に魅かれて、入信に至ったそうです。その後、茶道仲間の小坂昭三さんの仲人により、一世同士で結ばれ、三人

の子供の末子長男として私が誕生し、三人とも三代教主様に命名して頂きました。子供の頃は本苑、分苑に参拝しており、小学生の頃に、神路分苑が藤田幸男分苑長宅から我が家に神様が御遷座されました。また中学生になると坂本満成さんに引率されて少年部執行部員として活動させて頂きました。「なにわっこ」という、わら半紙一枚の機関誌の発行、少年同士で見知らぬお宅へ、ハラハラドキドキしながら飛び込みの人型お勧め活動、役割拝読、夏季学級時の少年による祭官御奉仕等、当時の青年の方々には色々と教わりながら楽しく過ごさせて頂きました。そのおかげで分苑での月次祭でも祭官をさせて頂きました。その頃、父は本苑に奉仕者として働いており、月の半分は宿直で家におりませんでした。それ以外のときも一緒に食事をした記憶がない位、忙しそうにしており、家計は母と祖母が支えておりました。私が高校生になると部活動や友達と遊ぶ事の方が楽しくなり、卒業時には独立心が芽生え、家を飛び出しました。中学からやっていた新聞配達の仕事で、東京の奨学金制度のある住込みの新聞配達をし、専門学校へ通い就職へ繋がっていきました。就職後、人間関係の厳しさで心が荒み、東京本部へ駆け込み、入信届を出させて頂きました。東京では少し青年部活動に参加させて頂いておりましたが、仕事と信仰に重荷を感じ、信仰から離れてしまいました。その後結婚し、仕事は順調で休日にも惜しまず働き、十年間で社員が十倍になる程の成長ぶりでした。その間に父が本苑長になったと聞いて、大変驚きました。年末には帰省をしておりましたが、父が高齢になってからは私が信仰から離れないようにという意思もあったと思われ、我が家の新年祭は私に任せられるようになりました。また、その度に三代様、四代様、五代様のお話をイキイキと話しておりました。平成二十九年の節分大祭

には、一緒に行かなければという衝動にかられ、始めて親子で参拝させて頂きました。それが最後となり一週間後に昇天致しました。父の最期の日は、姉から早朝に父が倒れ危篤との連絡があり、始発の新幹線に飛び乗りました。持病の大動脈瘤が破裂し苦しんでいるものと思い、出発まで時間がありましたので、小声で天津祝詞を奏上し、神様に「父をどうかよろしく願います。」と、一心にお祈り致しました。私としては少しでも容体が良くなって欲しいと思っておりましたが、すぐさま、父が健やかに息を引き取ったと連絡がありました。瞬時に、神様が霊界へ御導き下さったものと思わせて頂きました。教主様には天恩郷葬を賜り、大変恐縮致しました。今年の節分大祭は、家の御神前でオンライン参拝させて頂くために待機しておりましたところ、教主様のご挨拶が始まった瞬間、祖霊様のお灯りが今まで見たことのない大きさに燃え上がりました。教主様の御声を父が喜んで聴いていると感じさせて頂き、胸が熱くなりました。父の他界後からは、母の介護もあり帰省し、分所に参拝させて頂き、本苑では少年時代にお世話になった高瀬健二参事、足立正文参事、その他大勢の方々に大変暖かく迎えて頂きました。今後、微力ではございますが、お役に立てればと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

節分大祭にご奉仕して

今年の大本節分祭は、皆様には参拝をご遠慮いただき、大阪本苑からは、地方祭員(1人)・瀬織津姫(2人)、本部から依頼を受けた信徒・係員のみで執行させて頂きました。地方祭員・瀬織津姫の3人の方々に感想文をご投稿頂きました。(敬称略)

瀬織津姫ご奉仕 員塚分所 岩崎 誠子

令和3年2月2日緑寿館におきまして「参拝できない方のぶんも頑張りましょう」との教主様のお言葉から私の瀬織津姫の御用が始まりました。全員で20名という瀬織津姫でしたがその中には親戚や友達、又、節分大祭前日欠員が出た為に急遽瀬織津姫を仰せつかった本部奉仕者の娘も含まれておりました。娘と一緒に御用にお仕えさせて頂きたいというのは数年前から思い描いていた夢でしたが御用、こんなにも急に思いが叶うとは思っていませんでした。本当にありがたい限りでした。

この度はもったいなくも瀬織津姫典礼のお役を頂いておりましたので、川行き1回目、2回目、退場の時は、一番初めに立ち上がりなくてはいけません。足や膝に不安を抱えていましたので大分心配を致しました。毎日大神様に御無礼のありません様に、粗相のありません様に、無事に大役が果たせませう様に、祈りに祈りました。おかげ様で退場まで何事もなく務めさせて頂くことが出来ました。ひとえに大神様の御守護のたまものと存じております。この祭典で一番感激致しましたのは、祭典の美しさ、本部祭官の皆様との凛とした覚悟と祭典に対する姿勢でした。長生殿の御神前は音のよく響く空間でした。男性の祝詞の声と、女性の祝詞の声が美しく調和し、太鼓の音も相まって、あたかもオーケストラの一員にでもなったかのような感覚に陥りました。あの時私はきっと教主様を中心として皆が心を一つに合わせた和合の梅の中にいさせていだいたのではないのでしょうか?そのような思えてなりません。たくさんのおかげを頂戴し貴重な体験をさせて頂きました事、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

瀬織津姫ご奉仕 玉川分所 水田 千寿

今年の節分大祭は124年ぶりに2月2日に執り行われました。またコロナ禍の中、参拝者不在の節分大祭となり、例年になく状況の下、瀬織津姫を務めさせて頂きました。節分大祭を務められた皆様それぞれが使命感を持っての執行であったと思います。瀬織津姫は20人、全員で新型コロナウイルスの早期終息と世界平和を心一つにご祈願させて頂いたき厳肅さに、身の引き締まる思いがいたしました。

お世話頂いた皆様のご配慮、細やかな心配りをいただきおかげさまで無事お役目を終えることが出来ました。ありがとうございました。地方祭員ご奉仕 曙分所 小坂 邦雄
今回、緊急事態宣言の発令されている中での御奉仕については、今までは違う緊張感があり事前の潔斎期間から緊張で張りつめていました。また、各地方機関からの代表としての思いもあり身の締まる思いを感じました。各地方機関より集まった15名とリハール後の教主様との御面会はなかなかからも教主様から「精鋭部隊ですね。」と有難いお言葉を頂き誇らし反面身の引き締まる思いでした。毎回モニター越しでしかみていなかった大潔斎神事を初めて目の前で拝見できたことは有難くその場の空気に胸が熱くなりました。今回コロナ禍の中にもかかわらず、厳肅に取りおこなえたのも準備に予念がなかった本部職員や祭典係の方々の賜と御礼申し上げます。

誠心会だより

ここ数年來、大阪本苑直属信徒の呼称を「直属」としてまいりましたが、本来、本苑としては「分所支部未所属信徒」と称しております。その未所属信徒の方々をできるだけ分所支部に所属して頂き、今後のご神業をはじめとして、日々の生活、世相の騒がしい時も、お互いに行うことができることをさせていただきます。2020年後半よりお願いさせて頂いております分所支部長・信徒の皆様方にご協力いただきました調査の内訳は現在下記の通りです。

- ・分所支部に所属 5世帯
- ・所属する予定 4世帯
- ・現在交渉中 23世帯
- ・回答無し 5世帯
- ・行方不明、又は連絡取れない 31世帯
- ・昇天 3世帯

なにはづ短歌会開催報告

2月の11回なにはづ短歌会はコロナ感染拡大防止の外出自粛要請を受け引き続き歌会は休みとしました。詠草を提出し浅田弘子先生に添削していただきました。

(出席者12名・詠草24首)
短歌会は毎月本苑月次祭前日(土)午後1時より開催しています。詠草だけでも結構ですので本苑へ送ってください。お待ちしております。

【2月の詠草より】(敬称略)
松本 和子
割り箸に縛りし跡の藍染めの
ハンカチの柄指になぞりぬ
小西 靖子
眼裏に広がる節分大祭雪も積み
心鎮めて祝詞を奏げぬ

教本認定講習会開催報告

去る2月27日～28日に教本認定講習会が大阪本苑で行われた。受講者は、1級3人、2級6人、3級5人で、講師は3級が末延隆利先生で、1級、2級が田辺嘉一先生でした。コロナ禍での対応を行いながらの研修会でした。



上級、中級講習



初級講習

第2回「生きがい公開講座」開催

第2回「令和3年 生きがい公開講座」は、2月17日(水)に大阪本苑から神門 明子(大阪本苑 特任宣伝使) 講師による「あの世を知って今を生きる～人は死んだらどうなるのか～」を約1時間20分間ライブ配信しました。是非YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで視聴してください。



●本苑春季慰霊大祭のご案内

3月28日(日)午後1時より大阪本苑春季慰霊大祭を執行いたします。大阪本苑に縁ある神霊様の御祭です。多数のご参拝お待ちしております。

●生きがい公開講座予告

3月17日(水) 午後7時～8時30分
明るく素直に前向きに
 人生の自分を尽くす生活の原理

講師：浅田秋彦(人類愛善会インターナショナル大阪協議会名誉顧問)

鳥獣類にもみな彼らが通行する道というものがある。人間も生まれて、生活してゆき、向上していく上において、四つの度合いがあり、人生の自分を尽くす道がある。それは、明るく素直に前向きに生きる生活の原理であります

【会場】総合生涯学習センター
 大阪梅田 第2ビル5階 第3研修室

【参加費】無料

【申し込み】当日会場にて受付です。

未信徒の方はもちろん、家庭内未信徒を誘って後継者育成に活用しましょう。【言教部】

●二代様毎年祭選擇祭のご案内

3月31日(水) 10時より二代教主様の69年目の毎年祭選擇祭を執行致します。ご参拝をお待ちしております。

●誄詞研修会のお知らせ

葬儀の誄詞はとても重要な祝詞であります。亡くなられた神霊さまを善言美詞である祝詞によりより高い霊界に昇って頂くものであります。この研修会では分所支部長さまをはじめ研鑽を希望される多くの方々のご参加をお待ちしております。参加される方は申込用紙(分所・支部長様に連絡)にお名前を記入し申込下さい。

【日時】令和3年4月17日(土)

午前10時～午後4時

【場所】大本大阪本苑 ご神前の間

【講師】出口 飛鳥先生

【費用】昼食費500円(実費)

●信徒研修会のお知らせ

4月25日(日) 大阪本苑で「信徒研修会」を行います。今コロナ禍で不要の外出を控える中、教団方針・人類愛善会活動方針にのっとり今、何をすべきか?何ができるのか?具体策を見いだせる実践的な研修会を行いたいと思っております。

【日時】令和3年4月25日(日)

午前10時～午後4時30分

【場所】大本大阪本苑 ご神前の間

【費用】昼食費500円(実費)

【締め切り】3月31日(水)

●四代教主毎年祭選擇祭のご案内

4月29日(木・祝)10時より、四代様を偲び、20年目の毎年祭選擇祭を執行致します。多数ご参拝下さい。

●全国愛善歌大会奉納形態変更のお知らせ

教主ご就任20周年慶祝「全国愛善歌奉納大会」を、今年はオンラインで開催いたします。信徒のみなさまから映像を募集いたします!信徒のみなさまから愛善歌「基本宣伝歌」を収録した映像をお送りいただき、1つの動画にまとめさせていただきます。

【開催日】令和3年5月4日(火・祝)

【合唱曲】「基本宣伝歌」

【奉納形態】撮影した動画を投稿してください

※ご投稿いただいた動画を本部でひとつにまとめます

【締切日】令和3年4月12日(月) 必着

サンプル動画・楽譜・動画撮影方法・

動画送信方法は「大本公式ホームページ/信徒専用」にございます

みなさまのご参加を心より、お待ちしております。

●大本生きがい常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2～3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しく願います。

○午前10時より 『身の上相談』

○午後2時より 『生きがい講座』

○午後3時半より 『み手代お取次』

※一部の参加だけでも構いません。

参加費無料。お気軽にご参加ください。

【開催予定日】

3月20日・3月27日

4月3日・4月17日・4月24日

第1土曜日

神と人との関係?

神は存在するの?人の心とは?

第3土曜日

死んだらどうなるの?

人は死ぬと宇宙から消えるのか?

第4土曜日

人は何のために生きているの?

人生に目的などあるのか?

大阪本苑ホームページ



スマホをお持ちの方は各QRコードを読み取りご活用ください。

YouTube



大本大阪本苑
 本苑月次祭・行事をライブ配信
 「霊界物語役割拝読」の録画配信



人類愛善会大阪
 「令和の生きがい公開講座」
 「生きがいの探求」録画配信

●3月～4月(一部)行事予定

3月14日(日)	本苑月次祭・乙姫様月次祭 ひなまつり(3/28に延期)/ライブ配信 分所支部長会議 役割拝読会【中止】	AM 10:00
16日(火)	祭服クリーニング【中止】 大阪本苑書道部【中止】	AM 10:00 PM 1:00
17日(水)	生きがい公開講座	PM 7:00
18日(木)	乙姫様月次祭【3月14日に変更】 謡「大本心謡会」	PM 1:00 PM 2:30
19日(金)	宣教部会	PM 7:30
20日(土)	常設講座「死んだらどうなる?」	
21日(日)	分所支部月次祭	
23日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 2:00
25日(木)	浄書	PM 2:00
26日(金)	エス語同好会【中止】 参事会	PM 2:00 PM 7:00
27日(土)	常設講座「人は何のために生きているの?」 エス語入門講座	PM 6:30
28日(日)	本苑春季慰霊大祭 【各分所支部から2～4人程度】 (準備・掃除)東大阪・松月・堺 奉納行事及冠沓句巻開き ひなまつり	PM 1:00
31日(水)	二代様毎年祭遥拝祭	AM 10:00
4月1日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
2日(金)	運営委員会	PM 7:00
3日(土)	常設講座「神と人との関係?」	
6日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 2:00
8日(木)	霊界物語拝読会 謡「大本心謡会」	PM 2:00 PM 2:30
10日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備 エス語入門講座	PM 1:00 PM 1:30 PM 3:00 PM 6:30
11日(日)	本苑春季大祭・乙姫様月次祭 (準備・掃除)花園・天満・玉川 分所支部長会議 役割拝読会	AM 10:00

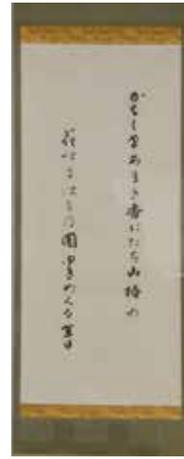
新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。



からす絵
三代教主様



松ヶ枝文
金重陶陽 造
松野奏風 絵



【一作】三代教主様
【作品名】12ヶ月の歌 3月
かもし草あまさ香に山椿の
花てるはるの園ゆきめくる
【サイズ】H690×W270

本苑所蔵 お作品紹介

神饌物献納御礼

1月祭典(本苑・乙姫様)には左記の方
々より神饌物を献納頂きました。
厚く御礼申し上げます。
○杉谷 直樹様 (天満)
○岡尾 由貴様 (玉川)

●み手代お取次

○3月月次祭 小佐々 明夫 宣伝使
○3月春季慰霊大祭 浅田 信 宣伝使
○4月春季大祭 末延 隆利 宣伝使
○5月月次祭 田辺 嘉一 宣伝使
※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

小藪資史 特派在阪日程

3月8日(月)～9日(火)
4月6日(火)～7日(水)

特派のお取次ご相談は、事前に本苑事務所までご連絡下さい。

新入信徒ご紹介

(敬称略)

中堀 順子 (ゆきこ)	89歳 (枚方分所)
中堀 裕子 (ゆうこ)	28歳 (枚方分所)
松本 りん (りん)	4歳 (枚方分所)
中野 豊 (ゆたか)	50歳 (三島分所)
中野 優希 (ゆき)	6歳 (三島分所)
淡路 りか	55歳 (三島分所)

「新型コロナウイルス感染症防止のため、大阪本苑の「祝詞と讃美歌」の使用をしばらく中止します。「マイ祝詞・マイ讃美歌」をご持参ください。」

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讃美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」



本苑日誌(2月)

- 2日 節分大祭遥拝祭(6人)
- 4日 謡「大本心謡会」
- 5日 運営委員会
- 6日 常設講座【中止】
- 9日 エス語講習会(初級会話)
- 11日 高熊山暁天参拝・献勞奉仕【中止】
- 13日 短歌会【中止】
- 13日 誠心会幹事会
- メディア制作室配信準備
- エス語入門講座【中止】
- 14日 本苑月次祭・乙姫様月次祭(70人もちつき【中止】)
- 分所支部長会議
- 役割拝読会【中止】
- 16日 祭服クリーニング【中止】
- 直心会習字【中止】
- 17日 生きがい公開講座(ライブ配信)
- 18日 謡「大本心謡会」
- 19日 宣教部会(オンライン)
- 20日 常設講座【中止】
- 21日 分所支部月次祭
- 23日 エス語講習会(初級文法)
- 25日 浄書【中止】
- 26日 エス語同好会【中止】
- 27日 参事会
- 27日 教本認定講習会(14人)
- 常設講座【中止】
- エス語入門講座【中止】
- 28日 教本認定講習会(14人)
- 乙姫様月次祭【2月14日に変更】
- 直心会総会【延期】

帰幽報告(令和3年2月)

和泉 爾(ちかし) 昆古(河内長野)
2月26日 帰幽 享年 57歳
つつしんで哀悼の意を表します。